

— 環境未来を創造する —

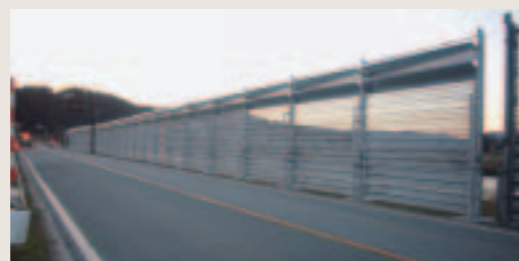
東邦技術 株式会社



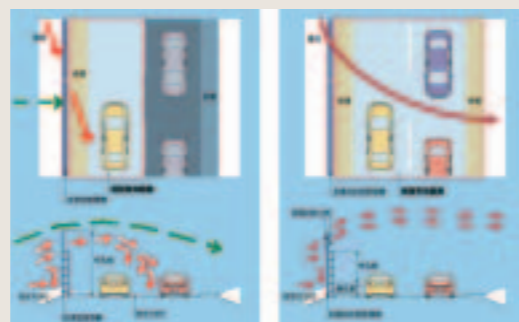
所在地：〒014-0041 秋田県大仙市大曲丸子町2-13
 TEL：0187-62-3511
 FAX：0187-62-3482
 URL：http://www.toho-eng.co.jp/top.htm
 従業員：70名
 設立：昭和27年4月
 代表者：代表取締役会長 石塚 旗雄
 代表取締役社長 石塚 三雄



大曲バイパス地下道の清掃



斜風対応型防雪柵の施工例



従来型防雪柵と斜風対応型防雪柵の比較



社屋

我が社について

我が社は昭和27年4月に秋田農林建設工務所として創立され、今年で57年目となります。創業当初は農業土木関係の測量・設計を主体として営業していましたが、国の政策と時代の要請に応えるべく、昭和36年に東邦技術株式会社に組織変更して、土木関係の総合コンサルタントを目指し現在にいたっております。

この間、昭和38年に地質・さく井工事部門を新設、昭和39年には創立以来の設計部門を強化した形で建設コンサルタント部門を新設し、その後昭和54年に補償コンサルタント・一級建築士事務所を開設、小さいながらも、総合建設コンサルタントとして歩んでまいりました。

本社を秋田県大仙市に置き、仙台市と秋田市に支社、青森市、北秋田市、山形市、郡山市に営業所を構えております。

我が社のPR

我が社は「技術力と知恵を駆使して社会の発展に

貢献する」を経営理念の第一にあげ、特に雪国に本社をおくことから、「雪国の暮らしに安全・安心を」をメインのテーマとしております。その関連で、弊社と東京製綱(株)、および(独)防災科学研究所の共同で開発した、「斜風対応型防雪柵」を紹介いたします。

従来の防雪柵は、吹雪の風向が道路方向に対して45°以下になるとその効果範囲が薄れる傾向にあります。この解決に、吹雪の方向を変換し、さらに吹き上げて遠くに飛ばす機能をもつ製品を開発しました。平成17年、NETIS(新技術情報提供システム)に登録、平成18年には特許を取得いたしました。秋田県内の湯沢横手道路や、国道13号線、国道7号線、国道47号線、国道49号線等にも設置されています。

社内・社外活動など

我が社は「地域に貢献する企業」としてボランティア活動や地域イベント、NPO活動にも力を入れています。



雄物川上流 水源の森を守る運動



雄物川親子カヌー体験



河川清掃(角間川親水公園)



河川清掃(雄物川)



大曲の花火

大曲バイパス地下道清掃

湯沢河川国道事務所のボランティアサポートプログラムを受けて、国道13号線大曲バイパスに設置されている地下道のクリーンアップをしています。

河川清掃

地域のNPOなどと協同して、雄物川など周辺河川のクリーンアップを行っています。また、雄物川は国際カヌークルージング場に認定されていて、船着き場も整備されています。カヌーのクルージングをはじめ、カヌーを使った自然観察会や環境調査、地域の郷土料理を楽しむ会などに参加、時には主催をしながら地域の魅力を地元や県外に発信するなど、微力ですが地域の活性化に尽力しています。

大仙市について

最後に当社のある大仙市について多少の紹介を。大仙市は、平成17年に旧大曲市周辺の8市町村が合併して誕生しました。

大曲は「全国花火競技大会」で有名ですが、それ

以外にも平成11年から13年まで3年連続で「住みやすい町日本一」(東洋経済新聞社)に選ばれておりました。ただ、色々な人と話しましたが、「住みやすさ日本一」の実感をもつ市民は、殆どいなかったような気がします……。

それはさておき、大仙市を紹介するときには、花火大会を外すわけにはいきません。

ご覧になった方も多いと思いますが、「全国花火競技大会」通称「大曲の花火」の始まりは、明治43年までさかのぼり、来年で100周年となります。大正4年に「全国花火競技大会」として規模を全国に広げました。

平成に入るところから知名度が上がり、国内外から大勢のお客様がいらっしゃるようになりました。

通常は4万人程度の街に60万人を超える観客が押し寄せるのですから、その混雑たるやすさまじいものがありますが、幸いにも今まで大きな事故はなく、ファンの皆様に愛される大会となっています。

(文:代表取締役社長 石塚三雄)